

## オレゴン州：小麦作柄と気象状況

2005年4月6日

### 2005年4月4日現在の概況：

2005年のオレゴン州の冬は、気温は非常に高く降水は極めて少ない温暖乾燥気象で推移した。纏まった降水は3月半ば過ぎになり初めてあった。3月末の山岳部に於ける降雪量は、平年の13～37%と報告された。4月4日に終わる週にて、各地で切望されていた降雨があった。気温は平年並か多少平年を下回った。土壌水分は昨年11月の状態より悪化した。Umatilla郡の小麦は“Good”と評価されているが、土壌水分不足が深刻な状態と報告された。Sherman郡では春小麦の播種が完了したが、早魃の為作付け面積は少ない模様。Willamette Valleyの諸郡の昨年9月1日からの積算降水量は、平年の40～63%である。3月末からの降雨で冬小麦の状況は改善された。Winter Killの報告は無かった。冬小麦作柄は、全体の56%が“Good”、6%が“Excellent”と評価されていた。3月中旬より春小麦の播種が開始された。例年より多少早い開始であった。

2005年3月31日付け農務省発表のオレゴン州冬小麦及び春小麦の作付面積予想は次の通りである。

Crop	Area Planted 1,000 acres			2005/2004 %
	2003	2004	2005	
Winter W.	970	820	870	106
Spring W.	145	180	150	83

### 土壌水分：4月4日現在

	Very short	Short	Adequate	Surplus
Topsoil (%)	13	23	58	6
Subsoil (%)	20	29	51	0

### 小麦生育状況：4月4日現在

	This Week	Last Week	Last Year	5-Year Ave.
Spring wheat Planted (%)	64	NA	61	60
Emerged (%)	28	NA	24	NA

### 小麦の作柄状況：4月4日現在

	Very Poor	Poor	Fair	Good	Excellent
This week (%)	2	11	25	56	6
Last week (%)	NA	NA	NA	NA	NA

Source: Oregon Agricultural Statistics Services

この作柄・気象レポートに関してのご質問は下記にお願い致します。

小川正晃：<mailto:ogawa.max@omicnet.com>